公益社団法人日本ビリヤード協会

新型コロナウィルス感染症対策に対応した本協会の指針について

先程、スポーツ庁からの3月10日付け通達を事務局よりご連絡させて頂きました。

2月26日付け通達の「様々なスポーツイベントのうち、多数の方が集まるような全国的な スポーツイベント等について、(中略)中止,延期又は規模縮小等の対応をしていただくよ うお願いします」とされる状況が、今後概ね 10 日間程度延長されることとなりました。

当協会といたしましても、各地区で開催されるビリヤードの大会については規模の大小 を問わず、できる限り中止・延期をご検討いただくことを推奨いたします。諸事情おありの こととは存じますが、主催判断で開催される場合においても、屋内の閉鎖的な空間である ことを考慮し、以下の注意事項を徹底して頂きたいと思います。

<事前に>

基礎疾患がある方・高齢の方の参加についての事前配慮 僅かでも風邪症状がある方には参加を控えるよう呼びかけ 参加後に罹患が判明した場合の報告の依頼 万一に備えて参加者に対する事後報告手段の確保

<現場で>

頻回の換気などの対策 手洗い・うがいの呼びかけ 接触機会回避の呼びかけ(握手など) 眼・口・鼻になるべく触れないよう推奨 マスク着用の許可と推奨

アルコール消毒等ができる環境を可能な限り提供

※共用トイレ・ラシャ・ボール等を通した間接接触感染の危険性が指摘されています。

ビリヤードのイベントを通じて感染する確率は、日常の生活を通して罹患する確率と大差 ないのかもしれませんが、万全の感染防止策を講じておくことは業界の責務と考えます。 現時点においても状況は日々刻々と変化しています。スポーツ庁通達に記載された関係 各省庁が発表する最新内容を確認し、適切な判断を下して頂けますようお願い致します。

関係者各位

新型コロナウイルス感染症対策に関するスポーツ庁発の 事務連絡(添付3枚)を展開いたします。

他団体主催の対策会議で配布された参考資料(添付2枚)も主催者による承諾のもと添えさせて頂きます。

令和2年3月11日 日本ビリヤード協会事務局

<以下、イベント開催に関して、スポーツ庁発原文からの引用>

【事務連絡】

本日、総理より、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の判断が示されるまでの間、今後概ね10 日間程度はこれまでの取組を継続いただくよう御協力をお願いするメッセージが出された事を踏まえ、別添の通り事務連絡をお送りいたします。

本件について、御確認いただくとともに、 加盟・登録団体に対して、周知いただくようお願いします. (重要) 令和2年2月26日に発出したスポーツイベントの開催に関する考え方について、専門家会議等の情報を元に最新の考え方を示したものです。関係者に周知願います。

独立行政法人日本スポーツ振興センター各都道府県・指定都市スポーツ主管課公益財団法人日本スポーツ協会公益財団法人日本オリンピック委員会公益財団法人日本障がい者スポーツ協会各スポーツ関係団体

御中

スポーツ庁政策課

各種スポーツイベントの開催に関する考え方について (令和2年3月10日時点)

先日,新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため,様々なスポーツイベントのうち,多数の方が集まるような全国的なスポーツイベント等について,大規模な感染リスクがあることを勘案し,今後2週間に予定されているものについて,中止,延期又は規模縮小等の対応をしていただくようお願いしたところです(令和2年2月26日付け事務連絡)。

そして,昨日,新型コロナウイルス感染症対策専門家会議(以下「専門家会議」 という。)より,一定程度持ちこたえているものの,同時に依然として警戒を緩め ることはできないという見解が示されました。

また,①換気の悪い密閉空間であった,②多くの人が密集していた,③近距離(互いに手を伸ばしたら届く距離)での会話や発声が行われた,という3つの条件が同時に重なった場で多くの人が感染したと考えられるため,これらの条件が同時に揃う場所や場面を予測し避ける行動をとっていただきたい旨の見解も示されたところです。

さらに, 専門家会議では, これまでの対策の効果を判断し3月19日頃を目途に公表する予定としています。

これらの状況を受け、本日、総理より、専門家会議の判断が示されるまでの間、 今後概ね 10 日間程度はこれまでの取組を継続いただくよう御協力をお願いするメ ッセージが出されたところですので、多数の方が集まるような全国的なスポーツイ ベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後概ね 10 日間程 度は、中止、延期又は規模縮小等の対応を継続していただくようお願いします。

なお,今後,新型コロナウイルス感染症の感染の状況を見ながら,必要に応じて, 最新の情報や追加的な留意事項を提供する場合があることを申し添えます。

新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているところであり、 下記関連情報ホームページ及びそのリンク先により最新の情報を確認の上、引き続き安全確保に細心の注意を払っていただくようお願いします。

本件について、各スポーツ関係団体におかれては、加盟・登録団体に対して、 各都道府県・指定都市スポーツ主管課におかれては、域内の市区町村スポーツ主 管課、その他の関係機関に対しても周知されるようお願いします。

- ○関連情報ホームページ
- ・新型コロナウイルス感染症対策本部 (第19回) (令和2年3月10日) https://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/actions/202003/10corona.html
- ・新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の 見解(令和2年3月9日)

https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000606000.pdf

・文部科学省ホームページ「新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する 対応について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html

新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について (内閣官房ホームページ)

http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

本件連絡先

(全国的な規模において行われるスポーツ事業(心身の健康の保持 増進に資するもの)に関すること)

スポーツ庁健康スポーツ課企画係

電話: 03-6734-2688 (直通)

E-mail: kensport@mext.go.jp

(全国的な規模において行われるスポーツ事業(学校体育関係のもの)に関すること)

スポーツ庁政策課学校体育室運動部活動推進係

電話: 03-6734-3777 (直通)

E-mail: staiiku@mext.go.jp

(全国的な規模において行われるスポーツ事業(全国的な競技水準において行われるもの)に関すること)

スポーツ庁競技スポーツ課企画係

電話: 03-6734-2679 (直通)

E-mail: ksport@mext.go.jp

(国際的な規模で行われるスポーツ事業に関すること)

スポーツ庁国際課企画係

電話: 03-6734-3949 (直通)

E-mail: skokusai@mext.go.jp

(地域の振興に資する見地からのスポーツ振興事業に関すること)

スポーツ庁参事官(地域振興担当)付企画係 電話: 03-6734-3932 (直通)

E-mail: stiiki@mext.go.jp

(国際的又は全国的な規模において行われるスポーツ事業のうち、 専ら公衆の観覧に供するために行われるもの(プロスポーツを含む) に関すること)

スポーツ庁参事官(民間スポーツ担当)付企画係

電話: 03-6734-3943 (直通)

E-mail: sminkan@mext.go.jp

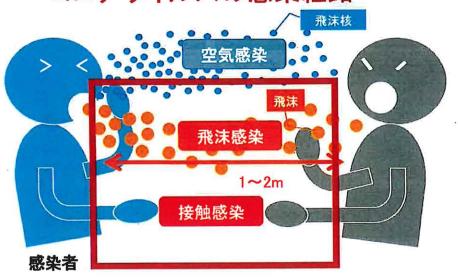
(その他、上記以外のスポーツ事業に関すること)

スポーツ庁政策課企画係

電話: 03-6734-2673 (直通)

E-mail: sseisaku@mext.go.jp

コロナウイルスの感染経路



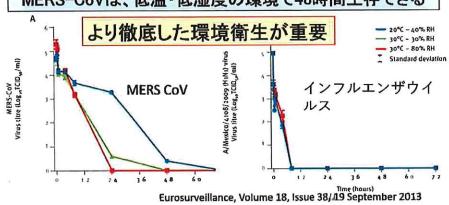
どうやって感染するのか

- ・濃厚接触により感染する
- 濃厚接触とは以下のような場合とされている
 - 感染症が疑われる発症者と同居している
 - 感染症が疑われる発症者と閉鎖空間で一緒にいた
 - 感染症が疑われる発症者の<u>咳・くしゃみのしぶき、</u> <u>鼻水、排泄物などの</u> 体液に直接触れた

MERS コロナウイルスの環境生存性

・インフルエンザH1N1パンデミックに比較して、環境中に長時間生存するため、接触、飛沫感染の

MERS-CoVは、低温・低湿度の環境で48時間生存できる



間接接触感染に注意

環境での注意点:ヒトの手がよく触れる ところはウイルスが付着している可能性





多くの人の手の触れる個所や体液が付着しているところ などを消毒する 環境衛生が重要

気づきにくいポイント

感染源あるいは感染の侵入門戸となる 鼻腔・口腔・眼結膜に手を触れること を出来る限り避ける



空調管理の重要性

- ① 2m 以内の直接対面
- ② 閉鎖空間

③ 世帯内接触

- ④ 汚染物質(体液)との接触
- ■部屋の中のウイルスの数を下げることを心がける
- 窓をこまめにあけ、空気の入れ替えをする (ウイルスの数を少なくする:希釈するという考え)
- → 感染のリスクを下げる ウイルス密度を下げる工夫が必要 メンクション ドーム ヘス ベ・リスク あっ



スポーツにおける感染のリスク

- ・スタンド・ベンチ・ロッカールームに多くの人
- ・1m以内の近い距離にいる
- ・長時間一緒にいる
- ・会話、応援する
- 食事、飲み物などを一緒にとる
- 共用トイレを使用する

スタンド

ベンチ

ロッカールーム









健康管理・環境衛生の重要性

観客

多人数で密着した状態で長時間過ごし、 応援・飲食、共用トイレなどを使用する ため、感染が拡大しやすい

プレーヤー・監督・コーチ・支援スタッフ

- ・常に健康チェックが必要
- ・閉鎖空間などでの行動(食事など)に は十分注意する